

寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

団体名	特定非営利活動法人あしづえ
テーマ名	子育てや社会教育の推進
事業名	地域の未来を創る人材育成事業 しいの実シアター未来学校「劇で遊ぼう！」
事業費(うち助成金額)	330,000 円
ネーミングライツ(該当があれば)	該当なし



■事業目的

家庭では、少子化により親の目が行き届きすぎて、子どもが失敗しないようにと大人が先に手を打ってしまうことが多いため、子どもたちが自らの発想で何もないゼロから創り上げ、失敗しても頑張ってやり直して成功を目指す、といった機会も限られている。

子どもの自主性を尊重し、「遊び」の要素を持たせた内容で実施し、子どもたち自身が①アイデアを出し、考え、試行錯誤しながら実現する力がついたという達成感を得る。②心の葛藤をのりこえて、仲間と力を合わせ、一つの作品を作る力がつく。③自ら発信し、表現する力がつき自分に自信を持つことができる。

■事業内容

日時：①令和4年7月29日(金)・30日(土)・31日(日) 各日10:00～16:00

②令和4年8月5日(金)・6日(土)・7日(日) 各日:10:00～16:00

場所：しいの実シアター・かやぶき交流館(昼食)

内容：初対面で、異年齢の小学生同士が、ゲームで仲良くなり、グループに分かれて衣装や大道具・小道具をつくり、工夫して劇遊びをし、3日目は、家族に見てもらおうミニ発表会を行う。

参加者：36名(44名申込のうちコロナのため8名欠席)

■事業成果と今後の展望

- ・昨年に引き続いて参加する児童が予約の段階で13名あった。これは、親子共に意義のある活動であることを感じてもらえた証。

- ・保護者の口コミで新しい人が増えた。父親が職場の人に伝えるなど、輪が広がった。

- ・「劇で遊ぼう！」で自由に自らが自主的な考えで行動できることの喜びと共に、活動する児童同士の葛藤があり、つらい体験をした子どももいたようだが、最後まで発表にこぎつけた様子を保護者が温かく見守っていたことがアンケートから読み取れた。

- ・「夢中で遊ぶ」姿をみる機会が少ない保護者やスタッフにとって、とても新鮮で、こどもたちの創造性と行動力に感動した。

- ・「演劇」への興味関心は確実に広がっている。演劇祭や落ち葉集めの事業などにも引き続き参加希望するなど、しいの実シアターの魅力も広がっていることは、大きな成果。